

中心に記念展示を行いました。

6. 令和6年4月18日(木)に第2回顕彰講演会を熊本大学本荘北地区奥窪記念ホールにて開催しました。

第2回顕彰講演会は、熊本大学永青文庫研究センター長・教授の稲葉継陽先生に「細川藩政における公共医療行政の萌芽とその担い手」と題して、江戸時代に公共医療行政が形作られていたことを講演いただきました。

7. 令和6年6月20日(木)に第3回顕彰講演会を熊本大学本荘北地区山崎記念館1階研修ホールにて開催しました。

第3回顕彰講演会は、熊本大学名誉教授・熊杏会顧問の二塚信先生に「近代医学の開拓者・北里柴三郎先生」と題して、北里博士の生涯に亘る話を講演いただきました。

今後の予定は以下の通りです。

- ・ 7月20日(土) 北里柴三郎縁の地見学会
- ・ 7月20日(土) 北里柴三郎記念研究セミナー
(熊本保健科学大学共同企画)
- ・ 9月19日(木) 第4回顕彰講演会
(小野友道熊本大学名誉教授)
- ・ 10月19日(土) 北里柴三郎記念破傷風研究セミナー
(熊本保健科学大学共同企画)
- ・ 11月10日(日) 北里柴三郎記念感染症セミナー
(肥後医育振興会主催：
令和6年度第2回肥後医育塾)
- ・ 12月19日(木) 第5回顕彰講演会
(松崎範子肥後医育ミュージアム
研究員)

新規感染症」という3つのテーマで、それぞれ感染症について学びます。正しい知識を身に付けて、無病息災のために感染症を予防しましょう。

第82回は、8月4日(日)に、熊本市医師会館において「がんの原因となるウイルス～予防のためにできること～」と題して開催し、173人の参加がありました。

座長：片渕 秀隆 氏

(肥後医育振興会副理事長)

安永純一郎 氏

(熊本大学大学院生命科学研究部

血液・膠原病・感染症内科学講座 教授)

第83回は、11月10日(日)に、熊本市医師会館において「破傷風ってどんな病気？」と題して開催いたします。

座長：門岡 康弘 氏

(熊本大学大学院生命科学研究部

生命倫理学講座 教授)

佐藤 賢文 氏

(ヒトレトロウイルス学共同研究センター

ゲノミクス・トランスクリプトミクス学

分野 教授)

第84回は、2月8日(土)に、熊本市以外では初めての開催で、人吉カルチャーパレス小ホールにおいて、「再興・新規感染症の不思議～正しく知って正しく防ぐ～」と題して開催いたします。

座長：松下 修三 氏 (肥後医育振興会理事長)

薬師寺俊剛 氏 (人吉医療センター院長)

なお、いずれのセミナーも開催後約一月後に熊本日日新聞紙面に内容を掲載し、Youtubeにて動画配信の予定です。

また、本財団ホームページにも掲載いたします。

令和
6年度

事業の概要

(令和6年7月18日 記)

肥後医育塾

年間テーマ

「感染症のいろいろ：無病息災のために
知っておきたい予防策」を開催

新型コロナウイルスが世界中に蔓延し、感染症の恐ろしさを身をもって知った私たちですが、もちろん感染症は新型コロナウイルスだけではなく、様々な病気の原因となるウイルスは数多く存在します。今年度は「がんの原因となるウイルス」「破傷風」「再興・

総合生活情報紙「SPICE」の 健康・医学・医療・学術記事の 執筆・監修

令和6年度も、熊本日日新聞社発行の総合情報紙「SPICE」の第4金曜日発行分に執筆・監修を担当いたします。昨年度と同様に、メインの記事として「元気の処方箋」(最新の医学医療記事)を毎号掲載いたします。また、「子育て応援クリニック」(小児科関連の医学医療記事)及び「慈愛の心・医心伝心」(女性医療人によるリレーエッセイ)も、読者からの希望が多いとのことで、毎号の掲載といたします。